

がじゅまるの樹

シューベルトまつだ

本調子

五	尺中上	尺五工	中上四	尺	上四老	乙老
---	-----	-----	-----	---	-----	----

四	合上四	合中	合上上	合四	乙合乙	四上
		うみの	あおきに	つつ	まれて	くぬう

中	工七六王中王上	合中上	合乙	乙中上	中尺
		とどくとしんじ	そらを	みあげては	おも

工	中上四	上中尺	合尺尺中上四中上	中上	合
		してた	とお	い	きお
		く	のな	かで	な

中	合王上	合四	乙合乙	四上中	工七六王中王
		いな	は	てつぼうゆりと	あだんの
		は	と	はな	がさ
		いて			

上	合中上	合乙	乙中上	中尺工	中上四	上中
		た	どんな	ときで	も	ふる
				さ	と	は
						やさし

尺	上四老	四上四	合上四	合五	尺中上	中五
		く	むかえて	くれる	い	つの
					よ	もい

工	中上四	合尺	上四老	四上中	合五工	合
		つ	まで	も	ど	んな
				に	とおく	はな
					れて	も

五	尺五六	合五五五六中七	合五王尺中上	尺五									
		あの	ひの	こと	を	うか	べて	は	な	み	だが	こぼ	れて

工	尺五工	合工尺中尺工尺中尺工	五王中	合													
		しま	い	ます	ご	つ	ぱ	ち	ど	お	り	の	え	ん	だ	あ	と

五王尺中尺	尺中上	合工尺中尺工尺中尺	中尺	尺中尺															
		な	ご	の	じ	ゆう	じ	ろ	に	み	ど	り	が	い	なん	ぐ	す	く	から

工五王中	合王五王尺中尺	尺王上	合中上	合																
		み	お	ろ	せ	ば	ま	ち	な	か	に	そ	び	え	た	つ	合	中	上	合

がじゅまるの樹

シューベルトまつだ

本調子

3/3

一 海の青さに包まれて

くぬウムイ届くと信じ

空を見上げては

思い出してた

遠い記憶の中で

二 デイゴの花も咲き乱れ

うりずんの風とと共に

心に宿るあの唄を

今でも思い出します

七曲いには てっぼうゆりと

アダンの実が咲いてた

どんなときでも故郷は

やさしく迎えてくれる

懐かしい街のにおいが

変わらずに今もある

あの日のことを浮かべては

涙がこぼれてしまします

いつの世もいつまでも

どんなに遠く離れても

あの日のことを浮かべては

涙がこぼれてしまします

大きな海原へと旅立って

大事な事さえ忘れてた

時は流れて過ぎ去って

風の便りだけが

そっと教えてくれた

間奏

※くりかえし

※58通りのA&Wと

名護の十字路にみどり街

名護城から見下ろせば

町中にそびえ立つ

大きながじゅまるの樹

街を守り続ける

大きながじゅまるの樹